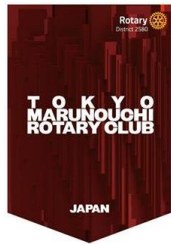


東京丸の内ロータリークラブ

2021年9月15日 第84回 議事録



Now...let's act!
「さあ、行動しよう！」

2021-22年度 クラブ会長
Club President
古山真紀子 Koyama Makiko



Club of Tokyo Marunouchi

T O K Y O
MARUNOUCHI
ROTARY CLUB

“SERVE TO CHANGE LIVES”

2021-22 国際ロータリー会長

シェカール・メータ

2021-22 RI 第 2580 地区ガバナー

若林 英博



専らしよう みんなの人生を豊かにするために

在籍。初めてのメイクアップには行きやすいと思われる。水道橋東京ドームホテル 12 時半スタート。

本日の卓話者は、ボルネオ保全トラスト・ジャパン事務局長の青木様。10 年程前に通訳を行った経緯がある。希少なオランウータンの生息地が脅かされている状況、環境問題を考える上で非常に貴重な第一歩。当クラブ会員のボルネオ訪問率が高い事にもご縁を感じる。

7. 米山奨学金授与 光行 順子 会員

奨学生 帳さんからのコメント

・いつもご支援いただきありがとうございます。
忙しく論文を書いている 9 月 7 日提出。日本政府への申請も行う予定で今後も忙しくなりそう。

8. 「ロータリーの友」を読んで 吉田 秀樹 会員

電子版「でロータリーの友」全ページ閲覧が可能。
ロータリーネットワークには、各クラブの活動内容の報告が記載されている。芸術に関して活動しているクラブがいくつかある中で、横浜 RC では、子供達の音楽会として 2010 年から看板奉仕活動として取り組んでいる。既に 10 年以上続けているこの取り組み、子供に芸術を体験させることは価値ある内容。コロナ禍の中では非常に困難な活動ではあったものの、結果は無事感染者も出さず取り組むことが出来た。この取り組みで子供たちの心のケアも可能。我々も看板となる取り組みを継続的に進めていけるとよい。

9. 委員会活動報告 寿原 裕美子 会員 SAA 委員

10 月 20 日の オープン例会ゲストウェルカムデーにおいてゲストへの十分なおもてなしができる様、設営を事前に早めに行う。SAA のみでは足りないこともあるので皆様のご協力をお願いします。

10. 幹事報告 鷺澤 充代 幹事

10 月 25 日ポリオ根絶活動に関するワークショップが zoom にて開催。 15 時から 17 時は是非ご参加ください。

来年 6 月 4 日～8 日ヒューストンで国際大会が開催。12 月 15 日までだと事前登録料が 475 \$。それ以後は 575 \$ 参加登録費用が変わるので申し込みはお早めに。尾崎 創立会長からの情報として、現地での交通費は無料とのこと。

【式次第】 12:00～13:00

1. 司会進行 鷺澤 充代 幹事
2. 開会点鐘 古山 真紀子 会長
3. 四つのテスト 尾崎 由比子 会員

◆◆四つのテスト◆◆

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

4. ゲスト・ビジター紹介 光行 順子 会員

卓話者:ボルネオ保全トラスト・ジャパン

理事・事務局長 青木 崇史 様

5. ニコニコ報告 高橋 由珠 会員

古山 真紀子 会長

尾崎 由比子 創立会長

鷺澤 充代 幹事

6. 会長挨拶 古山 真紀子 会長

前回の公式ガバナー訪問、改めてご苦労様でした。公開用フェイスブックに載せている。地区ホームページにも紹介されている。

神田川水辺の美化が緊急事態宣言延長に伴いキャンセルとなり残念。

10 月 20 日(水)のオープン例会は予定通り催行。会員増強に向け興味のある方に対してお声がけをお願いします。

11 月 17 日(水)御茶ノ水 RC で私自身が卓話を行う。御茶ノ水 RC は丸の内 RC のスポンサークラブで、創設時に色々お世話になった。牛島ガバナー補佐が御茶ノ水 RC

認定 NPO 法人
ボルネオ保全トラスト・ジャパン
理事・事務局長
青木 崇史 様

「ボルネオ島の環境問題と
私たちの暮らし」

【ボルネオ島の現在】

母親の象とはぐれた月齢 4 ヶ月の 2 頭の象が人に懐いて後ろを付いてくる風景は、ほのぼのする一方で多大な問題を孕んでいる。地球上の生命を考える時、この地域の熱帯雨林は無くしてはいけない。

オランウータンは現在三種現存。ボルネオ島生息の「ボルネオ・オランウータン」45,000 人 スマトラ島生息の「スマトラ・オランウータン」7,000 人 スマトラ島で 2 年ほど前発見された絶滅危惧種に認定されている新種の「タパヌリ・オランウータン」700 人と推定されている。類人猿は人の仲間なので何人と数える。100 年程前は 50 万人いたと言われている。

世界で一番小さなボルネオゾウ キナバタンガン川のほとりにいるアジアゾウの仲間
体重は 300~400 キロ絶滅危惧種で現存 1200 頭ほど
テングザル 固有種 横浜ゾーラシアのみで飼育 ビーターを食す。
サイズは直径 1 M のラフレッシュという花 は幹も茎も葉もなくブドウ科のある種の木に寄生し直接咲く花。開花期間は一週間程で観光資源になっている。

東南アジアの特徴として樹木が高い。40 M ~80 M を超えるものもあることが生物多様性を育む理由。1500 万年程前から形づくってきた生態系、19 世紀初め今から 120 年程前に人が入って開拓。50 年前は全て熱帯雨林であった土地、現在開発が進まないのは島の真中の山間部のみ。低い土地に生息する生物は開発により失われている。

森が伐採され、その後に植林された畑の風景が空港から 2 時間ほど続く。
大規模農園プランテーションとして、熱帯地方のみで栽培が可能なパーム油の原材料であるアブラヤシを植える。15 度以下になると成長が止まってしまう熱帯地域限定の植物。食用油としての需要は第 1 位がパーム油 第 2 位大豆 第 3 位菜種
インドネシアとマレーシアが 8 割~9 割を製造 大豆菜種に比べ 1ha 当たり 10 倍と年間の収穫量が多く、生産性が高い。結果価格が安くなり安定した供給が可能となる。味も風味も劣化しにくく、使われる用途が広い。成分を抽出して工業製品にも活用できる。

アブラヤシの栽培は熱帯雨林の消失のみならず、副次的に色々な問題を絡んでいる。

熱帯雨林に火をつけ焼き払うことで、温室効果ガスの発生源になっている。
インドネシアの二酸化炭素発生量は先進国に並び温室効果ガス発生ナンバー5。
先住民との土地の奪い合い。
人件費が安いのは、労働の賃金を支払っていない、不法移民を働かせる等、人権的な問題も孕んでいる。

日本でも 78~80 万トン年間使用、1 人 5 kg 使っている計算。食品に 4 kg 洗剤に 1 kg。
用途が多様であるが、それらを使っているという意識は低いのが現状。
食品添加物として「植物油脂」と一般的に記載されており、「パーム油」の存在が現在の表記法では見えづらい。

生産者・メーカー・小売業・使用者 熱帯雨林の保護と人権問題の保護を目的としたサプライチェーンの中でルールを最適化する事が必要。フェアトレードのエコラベル FSC を貼る事で、持続可能なパーム油として認定する等、人権的・環境的な取組が加速していて、現在 240 社ほど日本でも参加している。

【我々の活動】

2008 年に立ち上げ。マレーシアサバ州が活動拠点。マレーシアだけでもパーム油に関わっている人が 300 万人程。パーム油のボイコット、彼らの生活を奪うのではなく共生の道を探っていく事を目指している。

保護区は設定されているが新たな土地を個人所有者から買戻し、その土地を政府に寄付するスキーム。土地の管理・川に沿って熱帯雨林を残していく活動をしている。生存地域の縮小により象のプランテーション破壊が生じており、レンジャーで象を保護する活動、一時的に保護する施設などを作るための支援金を拠出している。

日本においてはセミナー動画配信を行い、状況を皆さんに知ってもらおう活動をしている。

質問

吉田会員：熱帯雨林の現実を伝える時、美しい写真と伐採されている写真どちらが良いか
青木氏：両方、経緯プロセスを示せることが必要。

吉田会員：失われた土地を拡張していく、どこを目指しているのか。

青木氏：どれぐらいまで戻すことができるのか、ゴールは分からない。年間 5ha から 10ha 買い戻しているが、理想的な姿は 3000ha の拡大規模。ビジネス的な目標は立てられないが、政府へのロビー活動を通じ、我々の活動の積み重ねによって保護区域が増える可能性もある。

マレーシアにおいては現在川の 2 割が保護区になっている。一方インドネシアでは現在開発が進んでいる。今後熱帯雨林を守る活動をどのように拡張することができるかも課題といえる。

12. 今後の予定 古山 真紀子 会長

次回 10 月 6 日は 10 月 24 日の世界ポリオデーに先駆け、地区ポリオプラス委員会委員長の川俣様を迎えて卓話を伺う。

10月6日 第85回例会	通常例会 卓話:米山奨学生 張 夢竹さん
10月20日 第86回例会	オープン例会 12:00~13:30 ゲストウェルカムデー 卓話:囲碁棋士 石倉 昇 九段
11月10日 第87回例会	通常例会

13. 閉会点鐘

古山 真紀子 会長

14. 写真撮影

創立日: 2017年7月24日
 認証日: 2018年2月26日
 認証式: 2018年5月28日
 事務局: 東京千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル1F
 TEL: +81 3-5533-8846
 E-mail: marunouchi-rc@outlook.jp(事務局: 桑原奈知子)
 URL: <https://www.tokyomaruouchi-rc.com/>

例会日: 第1・第3水曜日
 12時00分 - 13時00分
 例会場: 東京千代田区丸の内2-1-1 明治生命館B1F
 センチュリーコート丸の内
 (covid-19の期間中はオンライン例会の可能性あり)
 会長: 古山真紀子 幹事: 鷺澤充代